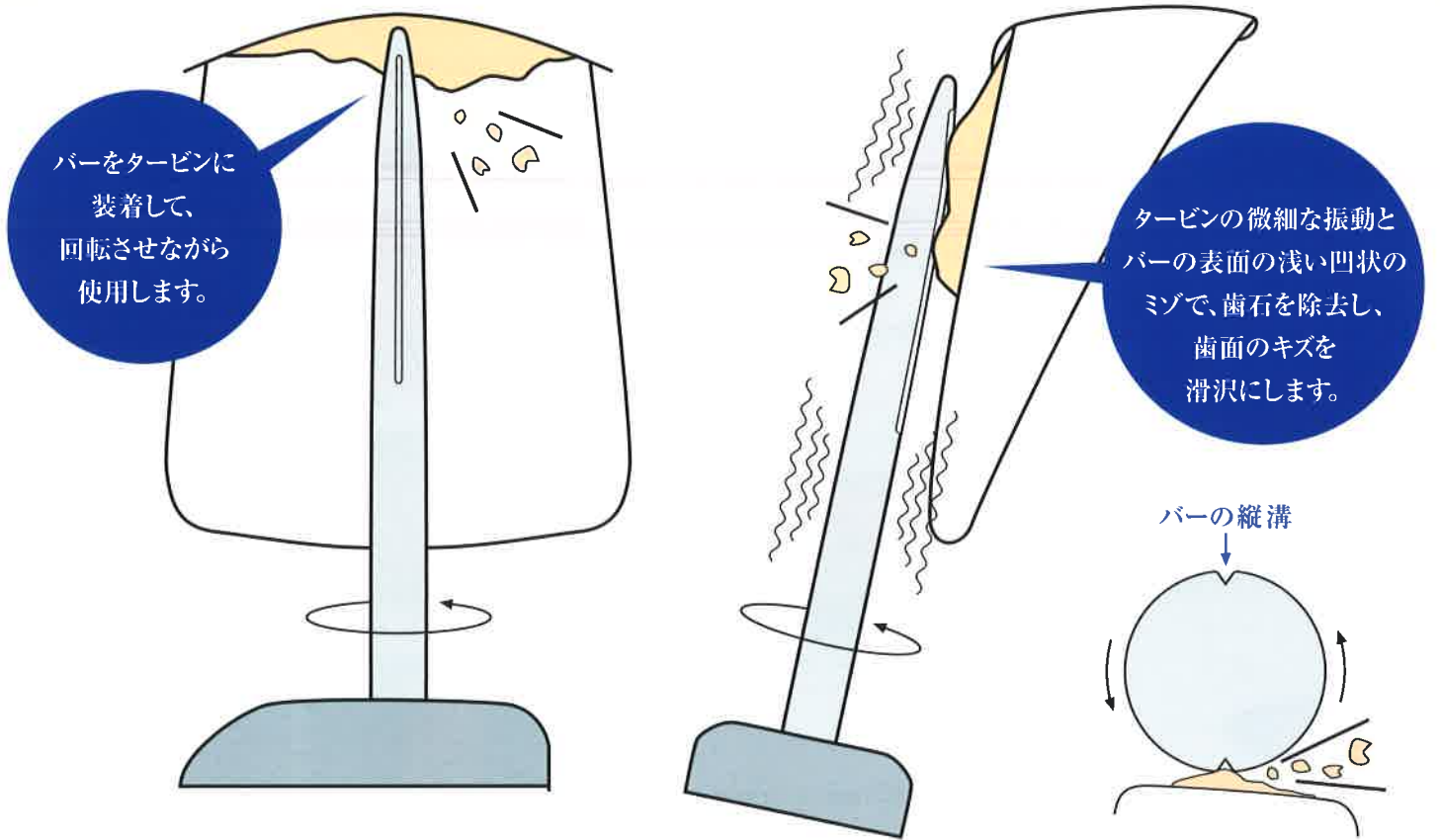


タービンを使うまったく新しいルートプレーニングシステム

隣接面や深いポケットにも楽々とき、操作は簡単確実。術後の歯面が、ツルツルに仕上がります。



No.1バー

歯冠部、Coの処置

No.2バー

ポケットの内部2~3mmの処置

No.3バー

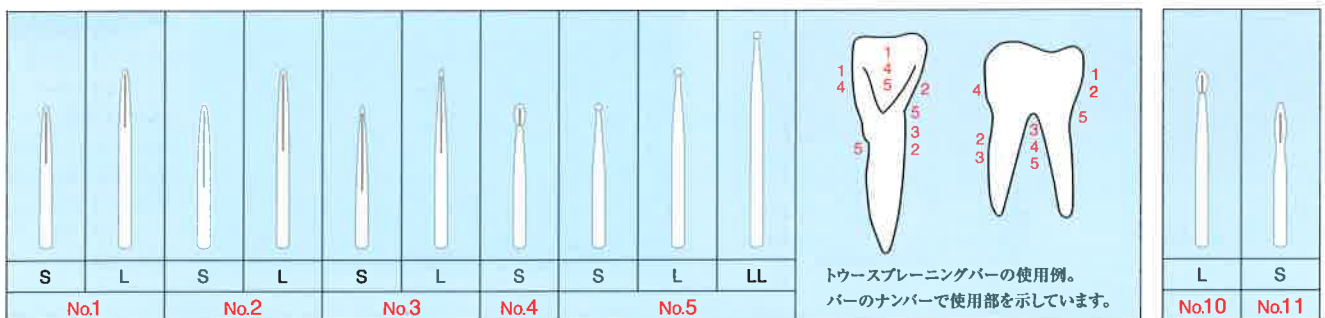
正常な歯肉溝の予防的処置

No.4バー

前歯舌面、歯冠部の凹部の処置

No.5バー

歯頸部、冠のマージン部、歯面の凹部の処置



TOOTH PLANING BUR

トウスプレーニングバー

PAT

術後の歯面の滑沢さがルートプレーニングの決め手です。

トゥースプレーニングバーは、表面に凸状の刃のない平滑なバーで、エアータービンに装着して使用します。

エアータービンの高速回転と極めて微細な振動(10~15 μ)により超音波に似た効果が得られ、

歯石や沈着物を破砕、除去し、歯面や根面を傷つけることなく非常に滑沢に仕上げます。

トゥースプレーニングバーは、微細な歯石や沈着物の除去、狭い隣接面部や曲面を有する根面部のプレーニング、

歯肉縁下の歯石の除去および比較的深いポケット内の非外科的な処置が可能です。

また、ハンドスケーラーや超音波スケーラーで取り残した歯石の除去や傷ついた歯面を滑沢にすることができます。

使用方法

- ①バーは、高速エアータービンに付けて、必ず注水下で使用してください。
- ②歯肉縁上の歯面については、最初からバーを回転させて歯石や沈着物を除去し、プレーニングを行ってください。
- ③強固な歯石には、No.3のバーを歯面にそって歯冠方向から歯石を突くように操作すると効果的です。
- ④最終仕上げは、可能な限り直径の大きいバーを選択するとより滑沢な面が得られます。
- ⑤歯肉縁下の場合は、バーの回転を止めた状態でポケット内に挿入し、バーをポケット内にとどめた状態で回転させて、歯面にそって上下左右に動かします。また、バーの回転を止める場合は、バーをポケットの外に出してからしてください。
- ⑥ポケットが深い場合は浸麻を行い、処置後はバックしてください。

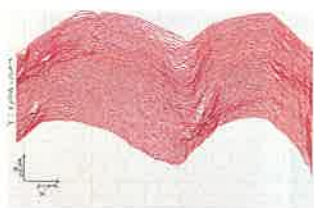


↑歯肉縁下の場合は、トゥースプレーニングバーの回転を止めて、挿入してください。

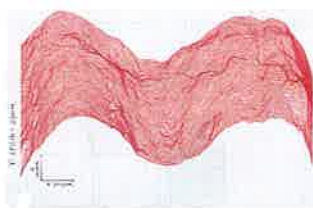
種類

表ページのトゥースプレーニングバーの形態表、適用箇所の様式図、症例写真をご参照ください。

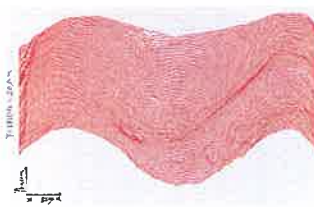
研磨後の面粗さの比較



↑ハンドスケーラーによるルートプレーニング後の根面



↑超音波スケーラーによるルートプレーニング後の根面



↑トゥースプレーニングバーによるルートプレーニング後の根面



↑超音波スケーラーによるルートプレーニングの後、トゥースプレーニングバーによるルートプレーニングを施した後の根面

臨床例



術前



術後1週間



術前



術後



術前



術後

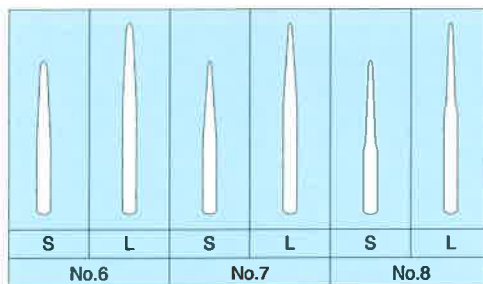
No.3、No.4、No.5バーで歯間ブラシ用のトンネリング処理、根分岐部のルートプレーニングを容易に行うことができます。



←このような不正歯列でも、トゥースプレーニングバーは容易に複雑な隣接面部に到達し、歯面を傷つけることなくルートプレーニングを行うことができます。

メンテナンスバー

メンテナンスが楽で、ミジのない**販売終了**形態6種類を用意しています。歯周治療が終了して改善された歯周組織を健全に保つ予防処置としてのブラークコントロール、トゥースプレーニングに使用します。



お問い合わせ、ご用命は下記まで

製造販売元／(株)デンテック
〒174-0053 東京都板橋区清水町53-5 TEL:(03)3964-2011
クラス分類：管理医療機器 特定保守管理医療機器(クラスII)

一般名称：回転式歯周用スケーラ 承認番号：21900BZX00411000

発売元



株式会社 東京歯材社

本社 〒110-0001 東京都台東区谷中2-5-20
TEL:(03)3823-7501(代) FAX:(03)3823-7516

商品センター 〒110-0004 東京都台東区下谷3-13-5
TEL:(03)3874-5077 FAX:(03)3874-5091